

# CSだより

大谷小学校運営協議会  
令和4年10月27日  
No.4 文責 池田 杏子

第4回 学校運営協議会が10月17日に谷っ子ホールにて開催されました。

学校運営協議会（以下、運協）とは、学校、地域、保護者が参加し、学校運営に関する協議を行う場です。また、大谷小学校ではその三者に加え、部伍会のリーダー（5年生6年生）も参加し四者での協議もおこなっています。

今回は前期学校関係者評価の結果報告や、地域コーディネーターの役割についての熟議を行いました。CSだよりでは、運協での注目情報を選びすぐってお伝えします。

## ★ 校長先生から

久しぶりの参集型となりました。後期から新時制となり、毎日の黙動清掃が始まったり、下校時刻が少し早くなったりしています。また、今週は5年生の自然教室、土曜日はPTA主催の谷っ子まつりがあり、11月には修学旅行や学習発表会も控えており、充実した日々にしていきたいと思えます。

学識経験者として12年にわたって大谷小の学校運営協議会委員を務めてくださっている生田先生が、春日市制50周年表彰を受けられることになりました。

これは、長年にわたり大谷小学校の教育活動を支えてくださっていることに対する表彰です。生田先生、おめでとうございます。今後とも、どうぞ大谷小学校よろしく願いいたします。

## ★ 部伍会活動報告

JRC コミュニティー委員会の部伍会リーダーたちが部伍会活動の報告に来てくれました。

後期始業式で全校児童に伝えた内容で、前期の活動の報告と、後期も挨拶等頑張っていきたいという話をしてくれました。

多くの大人の前で立派に発表する姿は、とても凛々しかったです。



## ★ 前期学校関係者評価結果報告

### 1、「考え合う子供」について

学力向上に向けて研修等の取組を評価していただいた。今後もICTをうまく活用し、自分の考えを作り友達と様々な考えを交流することに重点を置き、研修を進めていきたいと思う。

### 2、「想い合う子供」について

挨拶についての取組は評価していただいているが、実際、地域での挨拶はまだできていない実態もある。相手を大切にする行動への取組について評価していただいている。実働部会部伍会支援部の「家族のふれあい」の取組の継続や、相手を思う温かい言葉かけや行動が出来るよう、更なる向上に努めていきたい。

### 3、「鍛え合う子供」について

子ども達の目標意識と教師評価との差については、具体的な数字や姿（形）を提示して粘り強く取り組むことにつながると思う。

## ★ 熟議について

今回は「学校・家庭・地域の連携と地域コーディネーターの役割」というテーマで熟議が行われました。

学校からは、現在の活動報告として「おたよりの作成、HPへの投稿、ボランティアの募集や対応、GTへの連絡調整、運動会などの動画配信、実働部会の運営等を行ってもらっています。」という話があり、当の本人である私からは「過去、PTA活動を通してたくさんの地域活動を知ったこと、地域活動に関わる人が増えれば、自分の住む町がより住みやすくなる。そのためには学校の活動を通して保護者に地域活動の良さを知ってもらい、次の人材へと育ててほしい。それが結果として子どもたちのより良い育ちにつながると思っています。」というような話をさせていただきました。その上で、グループに分かれての熟議を行いました。

グループごとの意見としては、「地域活動に参加してほしい自治会と保護者や子ども達をつないでほしい。」などの連携を求める意見があり、保護者からは「HPやおたよりで学校や児童の様子を紹介してくれてありがたい。ボランティアに参加しやすい。」など嬉しい意見もいただきました。

今回の熟議を参考に、今後もより良い活動を目指して頑張ります。

